

## ロシア（極東）

### 鉱業がリードする極東経済

2014年上半期の極東の鉱工業生産は対前年同期比9.2%の増加で、全国平均の1.5%を大きく上回った。連邦構成主体単位で見ると、チュコト自治管区が87%増という著しい伸びを示しているが、経済規模から考えて極東の鉱工業生産の増加に大きく寄与しているのはサハリン州（16.9%増）だと考えられる。そのサハリン州では、鉱工業の構成部門のうち、鉱業部門が17.9%増加しており、製造業部門（2.0%）、電気・ガス・水道部門（5.2%）を大きく上回っている。石油（ガスコンデンセートを含む）が12.9%、天然ガス（随伴ガスを含む）が7.7%増加していることなどが貢献している。このほかに、より大きく増加して全体の増加に貢献している産品があるはずだが、国家統計局のデータからは確認できなかった。その他の連邦構成主体でも鉱業部門が好調である地域が多く、極東全体として鉱業部門は14.0%増加したのに対し、製造業部門は0.1%、電気・ガス・水道部門は2.7%それぞれ減少している。

固定資本投資は相変わらず減少傾向にあり、小売売上高の伸びも小さい。実質貨幣所得が減少しつつある状況下で、外需、特に資源輸出に依存する傾向が強まることが予想される。したがって、極東経済が資源依存から脱却することは、ますます難しくなっているのではないかと考える。

### 「経済制裁」の影響

ウクライナにおける政治混乱に端を発した紛争が深刻化する中、欧米を中心とする西側諸国の対ロシア制裁と、ロシア政府による対抗措置がロシア経済に影響を及ぼしつつある。

仮にそもそも制裁が無かったとしても、外資の流出、あるいは国内資産の海外流出という個々の経済主体の行動と、その結果としての通貨ルーブルの下落という展開は見られたし、相当の期間続いたはずである。このことは、活力を失いつつあったロシア経済にとって相当の重荷となっ

たものと思う。その上さらに、欧米が金融面などでの制裁措置を導入した。いわば資金面での「兵糧攻め」開始が宣言されたわけであり、制裁措置が長引けば、その効果はじわじわと効いてくることになる。

これに対して、西側の制裁措置への対抗措置として発動された欧米等からの農産品の禁輸は、より即効性が高い措置である。皮肉なのは、西側の制裁措置はロシア国民にとって間接的な影響であるのに対し、ロシアの対抗措置がより直接的に市民生活に影響を及ぼすことである。極東もその例外ではない。8月13日版コメルサントデイリー（ウラジオストク版）によれば、沿海地方の食肉加工業者らは、「自分たちが輸入品に90%依存しており、原料のストックは2カ月分しかなく、新しい契約の締結と物流の整備に半年は必要」だと述べている。ロシア国内では、これを機に国内農業生産を高めるべきだとの議論が広くなされている。

ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所のパーベル・ミナキル所長はこうした展開が実現することには懐疑的である<sup>1</sup>。国内生産を高めるためには、新規投資の資金が必要であり、またその成果が表れるためには時間も必要である。他方、成果が表れるころには制裁措置や対抗措置が解除されている可能性もある。したがって、合理的な企業経営者はそのような投資を行わないであろうとの考え方である。

ミナキル氏はさらに、問題のカギはロシア政府が握っていると指摘した。ロシア社会は、西側の制裁措置に耐えることは十分可能だが、それへの対応としてロシア政府が採る措置によっては深刻な事態になりかねないとの危惧を持っている。

極東地域は、公共投資の減額というリスクも抱える。ロシア政府はクリミア半島等でのインフラ整備を積極的に進める方針であり、そのあおりで極東向け投資が縮小される可能性がある。今のところ、減額するとの決定はなされていないが、注視していく必要がある。

（ERINA調査研究部主任研究員 新井洋史）

<sup>1</sup> 2014年9月3日、ハバロフスク市内でのインタビューによる。

## 鉱工業生産高成長率 (前年同期比%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	6.3	6.8	0.6	▲ 9.3	8.2	4.7	2.6	0.3	0.0	0.1	1.1	1.5
極東連邦管区	4.2	35.1	▲ 0.2	7.6	6.5	8.8	3.1	3.0	▲ 1.9	1.8	10.5	9.2
サハ共和国	0.0	0.5	4.2	▲ 13.6	17.6	11.4	6.6	4.2	1.2	5.2	6.7	2.4
カムチャッカ地方	1.6	0.6	0.9	▲ 0.2	8.6	20.1	8.9	3.0	1.1	2.0	▲ 1.1	3.0
沿海地方	12.6	2.1	14.6	▲ 2.7	13.6	19.6	12.2	5.2	2.0	10.2	▲ 8.7	▲ 6.2
ハバロフスク地方	▲ 10.7	10.1	▲ 7.4	▲ 6.8	21.3	15.8	11.2	1.7	▲ 0.1	2.7	1.1	0.7
アムール州	4.7	2.6	11.4	11.4	0.1	25.6	9.0	10.4	21.0	16.1	8.5	6.2
マガダン州	▲ 11.2	▲ 9.0	2.1	5.8	3.3	7.7	7.4	3.6	10.9	5.8	▲ 9.6	3.6
サハリン州	31.1	2.3倍	▲ 9.2	26.6	0.0	2.9	▲ 4.1	0.4	▲ 7.4	▲ 3.2	20.0	16.9
ユダヤ自治州	4.2	22.7	18.6	▲ 18.8	2.3	4.1	2.0	▲ 4.2	5.6	▲ 1.9	8.7	15.3
チュコト自治管区	▲ 9.1	▲ 2.3	77.4	16.3	▲ 9.7	▲ 6.5	▲ 1.7	18.0	▲ 3.7	▲ 1.8	81.7	87.0

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2012年版、2013年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年3、6、9、12月; 2014年3、6月)』 (ロシア連邦国家統計庁)

## 固定資本投資成長率 (前年同期比%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	16.7	22.7	9.9	▲ 15.7	6.3	10.8	6.6	▲ 0.2	0.1	▲ 1.4	▲ 4.8	▲ 2.8
極東連邦管区	2.3	18.9	11.7	7.1	6.1	26.5	▲ 14.8	▲ 19.5	▲ 21.5	▲ 20.9	▲ 7.0	▲ 6.7
サハ共和国	2.1	92.2	14.0	9.4	▲ 36.2	36.9	10.2	▲ 10.4	▲ 26.0	▲ 13.9	7.2	1.7
カムチャッカ地方	5.2	33.5	5.4	27.7	18.7	▲ 4.0	5.8	▲ 10.0	▲ 59.2	▲ 44.2	20.6	▲ 15.3
沿海地方	6.4	20.6	41.5	74.3	21.3	34.1	▲ 41.0	▲ 45.2	▲ 50.6	▲ 51.1	▲ 6.8	8.6
ハバロフスク地方	8.7	22.9	9.9	8.1	52.2	7.8	▲ 11.3	▲ 26.2	▲ 8.2	▲ 18.0	▲ 4.6	▲ 5.5
アムール州	5.1	38.9	24.1	▲ 11.4	19.5	31.3	▲ 20.0	▲ 2.9	▲ 14.5	▲ 2.1	▲ 40.8	▲ 31.3
マガダン州	23.9	28.7	15.1	▲ 0.2	▲ 0.1	4.6	21.3	8.9	72.2	32.5	▲ 38.3	25.4
サハリン州	0.3	▲ 18.1	▲ 5.5	▲ 24.6	11.2	32.6	▲ 8.1	▲ 2.5	▲ 3.4	▲ 11.2	0.8	▲ 10.8
ユダヤ自治州	▲ 1.2	20.3	4.5	▲ 16.3	2.0倍	21.6	▲ 11.5	▲ 52.3	▲ 69.1	▲ 55.0	29.9	▲ 11.6
チュコト自治管区	▲ 38.6	1.6	29.5	61.9	▲ 66.1	70.3	51.6	▲ 44.3	15.4	23.0	▲ 13.2	▲ 65.3

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2012年版、2013年版)』; 『極東連邦管区の社会経済情勢 (2013年)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年4、7月; 2014年4、7月)』 (ロシア連邦国家統計庁)

## 小売販売額成長率 (前年同期比%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	14.1	16.1	13.7	▲ 5.1	6.5	7.1	6.3	3.9	3.9	3.7	3.5	2.7
極東連邦管区	12.9	11.2	10.6	0.7	3.7	5.3	4.8	4.9	4.2	4.5	2.8	2.3
サハ共和国	8.6	7.4	7.6	2.1	3.6	2.7	2.6	4.5	0.9	2.4	2.3	2.0
カムチャッカ地方	10.8	12.8	9.4	1.6	3.1	5.0	2.6	0.1	0.4	0.2	0.8	▲ 0.9
沿海地方	12.9	11.8	9.9	▲ 2.3	2.2	3.5	4.4	8.3	5.6	7.3	3.6	3.3
ハバロフスク地方	13.3	15.3	7.9	3.6	6.2	6.4	4.9	4.3	5.9	5.8	4.2	4.2
アムール州	13.7	12.0	12.8	▲ 2.5	6.0	18.7	14.3	5.4	7.2	5.7	4.4	2.4
マガダン州	9.6	10.0	3.1	▲ 0.3	4.4	5.5	6.3	6.2	9.3	8.9	▲ 1.4	2.6
サハリン州	22.1	7.9	20.0	2.5	1.3	2.2	1.4	2.1	0.7	▲ 0.3	0.5	▲ 0.2
ユダヤ自治州	5.4	6.1	8.1	1.9	2.7	▲ 5.8	4.2	▲ 0.9	2.3	0.6	▲ 1.7	▲ 2.8
チュコト自治管区	6.4	12.9	55.9	3.2	8.2	1.6	▲ 8.6	▲ 9.6	▲ 5.0	▲ 8.2	▲ 4.4	▲ 8.3

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2012年版、2013年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年3、6、9、12月; 2014年3、6月)』 (ロシア連邦国家統計庁)

## 消費者物価上昇率 (前年12月比%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	9.0	11.9	13.3	8.8	8.8	6.1	6.6	6.5	1.9	3.5	2.3	4.8
極東連邦管区	8.8	9.6	13.6	9.7	7.7	6.8	5.9	6.6	1.9	3.4	1.7	3.7
サハ共和国	11.9	9.0	12.5	8.2	6.0	7.0	5.4	6.0	1.6	3.0	1.7	3.5
カムチャッカ地方	11.6	10.1	14.8	10.7	10.2	5.8	5.6	6.3	1.0	2.5	1.2	3.0
沿海地方	7.1	9.7	13.5	9.5	7.0	5.6	6.0	6.3	2.1	3.4	1.9	4.1
ハバロフスク地方	8.7	9.8	14.1	9.5	8.1	7.9	5.4	6.3	1.9	3.5	2.0	4.0
アムール州	9.1	9.6	14.1	9.6	9.4	7.6	7.2	7.7	1.8	3.7	1.5	3.4
マガダン州	8.1	13.3	19.3	13.4	8.5	9.2	8.7	9.0	2.8	4.3	▲ 1.0	1.1
サハリン州	10.4	11.8	13.1	10.7	10.0	6.4	6.0	6.5	1.8	4.0	1.6	3.6
ユダヤ自治州	5.5	11.7	15.0	12.2	9.5	8.9	6.5	8.5	2.5	4.1	1.7	3.8
チュコト自治管区	11.2	7.5	9.9	17.2	1.4	5.4	6.0	5.2	2.8	2.9	2.7	4.0

(出所) 『ロシア統計年鑑 (各年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年3、6、9、12月; 2014年3、6月)』 (ロシア連邦国家統計庁)

## 実質貨幣所得成長率 (前年同期比%)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	14.1	13.1	3.8	1.8	5.4	1.2	5.8	3.7	5.0	5.2	▲ 1.8	▲ 2.3
極東連邦管区	12.1	10.6	3.4	4.0	3.5	1.5	4.9	4.7	6.1	5.7	▲ 3.8	▲ 1.7
サハ共和国	6.1	5.1	8.6	1.7	2.9	3.4	5.9	2.6	2.9	1.1	2.9	▲ 4.4
カムチャッカ地方	7.1	8.8	4.9	3.9	3.2	▲ 0.8	3.6	0.6	4.4	4.9	▲ 5.5	▲ 5.7
沿海地方	15.0	10.6	4.0	6.5	5.5	2.9	5.1	5.9	8.0	8.9	▲ 3.8	4.0
ハバロフスク地方	14.3	12.1	▲ 4.9	8.4	4.7	▲ 2.8	2.7	4.5	6.6	5.5	▲ 12.7	▲ 0.9
アムール州	10.3	19.6	11.5	▲ 5.5	4.4	12.9	13.3	2.6	4.0	3.6	1.7	▲ 3.9
マガダン州	9.1	6.8	1.0	2.5	3.8	▲ 2.0	10.5	6.2	2.0	7.2	▲ 7.4	▲ 2.2
サハリン州	14.1	12.4	6.8	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 3.1	▲ 1.3	12.7	11.9	8.5	2.0	▲ 6.3
ユダヤ自治州	8.3	5.5	12.0	4.7	3.5	▲ 3.2	2.2	▲ 0.7	0.6	1.5	1.5	▲ 9.5
チュコト自治管区	7.2	4.4	5.2	▲ 8.1	6.0	9.5	5.9	▲ 15.6	▲ 2.5	▲ 2.2	▲ 5.8	▲ 6.1

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2010年版、2012年版、2013年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年4、7月; 2014年1、4、7月)』 (ロシア連邦国家統計庁)

\*斜体: 速報値

## 平均月額名目賃金 (ルーブル)

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	13・1-3月	13・1-6月	14・1-3月	14・1-6月
ロシア連邦	10,634	13,593	17,290	18,638	20,952	23,369	26,629	29,960	28,788	27,339	30,057	31,509
極東連邦管区	13,711	16,713	20,778	23,158	25,814	29,320	33,584	37,357	35,608	33,876	37,704	39,469
サハ共和国	16,168	19,409	23,816	26,533	28,708	34,052	39,916	46,162	43,411	39,825	45,844	49,139
カムチャッカ地方	18,541	21,815	27,254	31,570	35,748	39,326	43,552	48,591	47,641	43,812	49,577	52,284
沿海地方	10,903	13,174	16,805	18,997	21,889	24,423	27,445	29,970	28,419	27,282	30,488	31,693
ハバロフスク地方	12,888	15,884	18,985	20,455	22,657	26,156	31,076	33,819	32,095	30,707	33,352	34,835
アムール州	11,111	13,534	16,665	19,019	21,208	24,202	26,789	29,895	28,797	28,037	30,015	31,449
マガダン州	17,747	22,102	28,030	32,657	36,582	41,934	49,667	57,101	55,374	52,797	55,446	58,812
サハリン州	18,842	23,346	30,060	32,626	35,848	38,771	44,208	48,438	46,509	45,792	52,810	53,238
ユダヤ自治州	9,529	11,969	15,038	16,890	19,718	22,928	25,067	27,154	26,117	24,869	27,305	28,591
チュコト自治管区	25,703	30,859	38,317	42,534	46,866	53,369	60,807	70,191	67,783	65,035	71,352	75,399

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2010年版、2012年版、2013年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2013年4、7月; 2014年1、4、7月)』 (ロシア連邦国家統計庁)